EPSON

CC-500L

ー目次ー

● 各部の名称と働き（操作パネル）.. P.2
● 操作パネルを使用してコピーする P.4
● 操作パネルで本機の調整やメンテナンスを実行する P.10
● 液晶ディスプレイの表示について P.12

—— 本書はプリンタの近くに置いてご活用ください。——

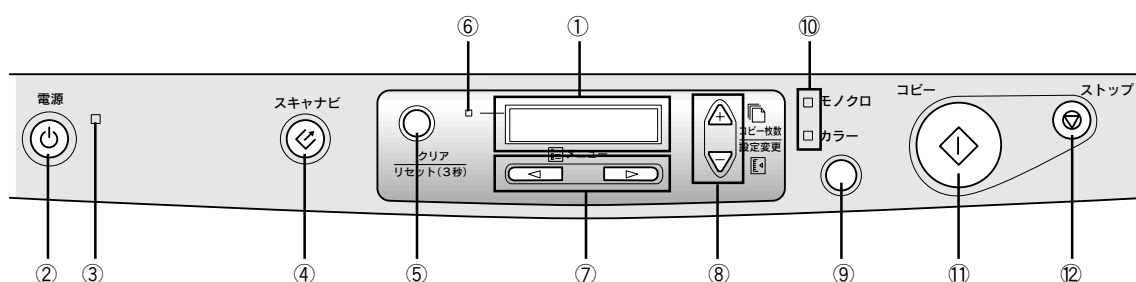
4013751-01
XXX

各部の名称と働き（操作パネル）

操作パネルでできること

本機に搭載されている操作パネルには、次のような働きがあります。

- コピーの設定、実行ができます。
- 本機のメンテナンスを実行したり、設定を変更することができます。
- 本機の状態を確認できます。
- 電源のオン／オフができます。
- コンピュータ接続時に、EPSON SMART PANEL を起動できます。あらかじめ設定をしておくことで、任意のソフトウェアを起動することもできます。

操作パネル上の各部の名称と働き

①液晶ディスプレイ

通常はコピー条件（コピー品質、拡大/縮小率、用紙サイズ、コピー枚数）が表示されています。
メニュー ボタン を押すとメニュー表示状態になります。
エラーなどが発生した際にはエラーの詳細が表示されます。
本書 12 ページ「液晶ディスプレイの表示について」

通常表示状態

②電源ボタン

本機の電源をオン／オフします。

③電源ランプ

電源がオンの時に点灯します。次の場合には点滅します。

- 初期動作中
- データの処理中
- コピー中
- 画像の取り込み中
- インク充てん中
- クリーニング実行中
- インクカートリッジ交換中

④スキャナビボタン

EPSON SMART PANEL を起動します。
あらかじめ設定しておけば任意のソフトウェアを起動することもできます。詳細は『アプリケーションガイド』（電子マニュアル）を参照してください。
スタートアップガイド 58 ページ「付属ソフトウェアのマニュアルの見方」

⑤クリアボタン

本機の状態、または操作方法により次のように機能します。

- 液晶ディスプレイが通常表示状態のとき
  コピー枚数の設定を 1 枚に戻します。
- 液晶ディスプレイがメニュー表示状態のとき
  表示されているメニュー項目の設定値を初期値に戻します。
- 3 秒以上押し続けると Language 設定以外のすべての設定を初期設定値に戻します。
  コピーの初期設定値については本書 8 ページを参照してください。

⑥エラーランプ

本機がエラー状態の時や、インク残量が少なくなった時に点灯、または点滅してお知らせします。エラーの詳細は液晶ディスプレイのメッセージで確認できます。

⑦メニューボタン

メニュー ボタンの左右どちらかを押すと液晶ディスプレイがメニュー表示状態になります。
☞本書 12 ページ「液晶ディスプレイの表示について」

⑧コピー枚数／設定変更ボタン（△+ ▽-ボタン）

本機の状態により、次のように機能します。

- 液晶ディスプレイが通常表示状態のとき
  コピー枚数を増減します。
- 液晶ディスプレイがメニュー表示状態のとき
  設定項目の選択や、設定値の増減ができます。

⑨モノクロ／カラーボタン

モノクロコピーまたはカラーコピーを選択します。

⑩モノクロ／カラーランプ

モノクロコピー設定時にはモノクロランプが、カラーコピー設定時にはカラーランプが点灯します。

⑪コピーボタン

本機の状態により、次のように機能します。

- 液晶ディスプレイが通常表示状態のときコピーを実行します。
- 液晶ディスプレイに、「・・・・・コピーボタンヲ オシテクダサイ」と表示されている場合、表示内容を実行します。
  ☞本書 12 ページ「液晶ディスプレイの表示について」

⑫ストップボタン

本機の状態により、次のように機能します。

- コピー実行中
  コピーを中止して用紙を排紙します。
  ※コンピュータからコピーや印刷を実行した場合には、ストップ ボタンを押しても中止できません。
- 液晶ディスプレイがメニュー表示状態のとき
  メニューを終了し通常表示状態に戻ります。

操作パネルを使用してコピーする

コピーで使用できる用紙の種類

操作パネルを使用してコピーする場合、使用できる用紙は下表のコピー品質に対応した用紙のみになります。使用する用紙に合わせて、操作パネルでコピー品質を設定してください。

ポイント

- コンピュータに接続して EPSON SMART PANEL のコピーユーティリティを使う場合には、プリンタで使用できる用紙すべてが使用できます。
- 用紙を大量に購入する場合は、必ず事前に試し印刷をして印刷の状態を確認してください。
- 用紙の印刷面には触れないように注意してください。手についた水分や油分が、印刷品質に影響します。
- 各種用紙（事務用普通紙を除く）は、一般の室温環境下（温度 15 ～ 25℃、湿度 40 ～ 60%）で使用してください。

2001 年 3 月現在

<table>
<tr><th colspan="3">印刷に使用できる用紙および特長</th><th>サイズ</th><th>EPSON 推奨品型番</th><th>コピー品質</th></tr>
<tr><td rowspan="7">定形紙</td><td rowspan="2">市販品</td><td>事務用普通紙
コピーなどで使用する一般のコピー用紙や上質紙、または再生紙です。
* 坪量 64 ～ 90g/m²、厚さ 0.08 ～ 0.11mm の範囲のものを使用してください。</td><td>－</td><td>－</td><td>エコノミー
ノーマル
ファイン</td></tr>
<tr><td colspan="4">●一度にセットできる量は、エッジガイドの☗マークまでです。</td></tr>
<tr><td rowspan="5">EPSON 製</td><td>上質普通紙
業務用普通紙に比べ、特に黒インクでの印刷に優れた普通紙です。</td><td>A4</td><td>KA4250NP</td><td>エコノミー
ノーマル
ファイン</td></tr>
<tr><td>両面上質普通紙＜再生紙＞
両面に印刷してもインクの裏抜けが少ない普通紙です。企画書などの資料を両面に印刷できるので経済的です。
* 本製品のドライバは両面印刷機能には対応していません。</td><td>A4</td><td>KA4250NPD</td><td>エコノミー
ノーマル
ファイン</td></tr>
<tr><td colspan="4">●一度にセットできる量は、エッジガイドの☗マークまでです。
●レーザープリンタやコピー機では使用しないでください。</td></tr>
<tr><td>フォト・プリント紙 2
フォトまたはスーパーファイン印刷で光沢を持った仕上がり結果が得られます。</td><td>A4</td><td>PMA4AP1</td><td>フォト</td></tr>
<tr><td colspan="4">●一度にセットできる量は、20 枚までです。
●ご購入いただいた用紙に添付の給紙補助シートと組み合わせてプリンタにセットしてください。
●印刷面（表）は、より光沢のある面です。</td></tr>
<tr><td rowspan="4">ハガキ</td><td rowspan="2">官製</td><td>官製ハガキ / 往復ハガキ
往復ハガキは、中央に折り目のないものを使用してください。</td><td>－</td><td>－</td><td>エコノミー
ノーマル
ファイン</td></tr>
<tr><td colspan="4">●一度にセットできるハガキの量は、30 枚までです。
●市販の再生紙などを使用すると正常に給紙できない場合があります。
●ハガキをプリンタ内部へ押し込まないでください。正常に給紙できなくなる場合があります。</td></tr>
<tr><td rowspan="2">EPSON 製</td><td>フォト・クォリティ・カード 2
フォトまたはスーパーファイン印刷で光沢を持った仕上がり結果が得られるハガキです。
* 宛名面に印刷する場合は、用紙種類の設定を普通紙で印刷してください。</td><td>－</td><td>PMHSP1</td><td>フォト</td></tr>
<tr><td colspan="4">●一度にセットできる量は、20 枚までです。
●ご購入いただいた用紙に添付の給紙補助シート＜タイプ C ＞と組み合わせてプリンタにセットしてください。</td></tr>
</table>

取り扱い上のご注意

- 専用紙は一般の室温環境下（温度 15 ～ 25℃、湿度 40 ～ 60%）で使用してください。
- 用紙を折り曲げたり、印刷面を傷付けたりしないように注意してください。
- 用紙の印刷面には触れないでください。手についた水分や油分が、印刷品質に影響します。
- 個装箱や個装袋は、用紙の保管時に使用しますのでなくさないでください。

保管時のご注意

- 高温、多湿、直射日光を避けて水平な状態で保管してください。
- 用紙を濡らさないでください。
- 開封後の専用紙や特殊用紙は、袋に戻して保管してください。
  長期間本機にセットしたまま放置すると、用紙品質が低下するおそれがあります。

コピーの手順

操作パネルの コピー ボタンを使用すると、コンピュータに接続していなくても本機をコピー機として使用することができます。

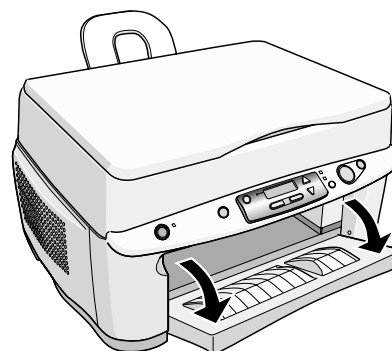
ポイント

コンピュータに接続している場合には、EPSON SMART PANEL の［コピー］を使用してコピーすることもできます。詳しくは、ユーザーズガイド（電子マニュアル）を参照してください。

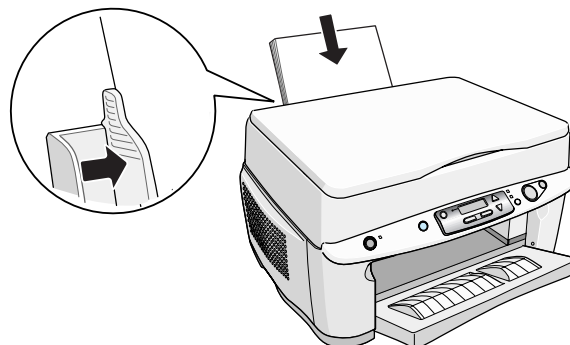
スタートアップガイド 56 ページ「ユーザーズガイドの見方」
ユーザーズガイド　ジャンプナンバー 4520 「EPSON SMART PANEL」

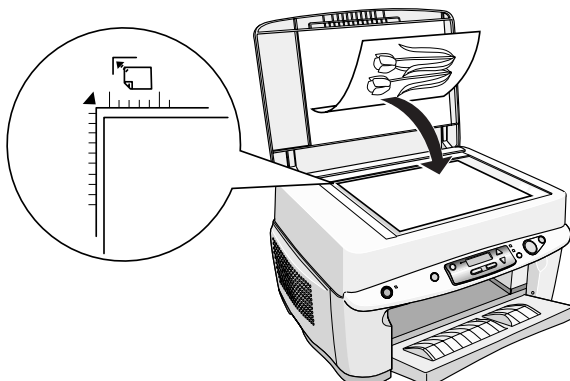
1 電源をオンにします。

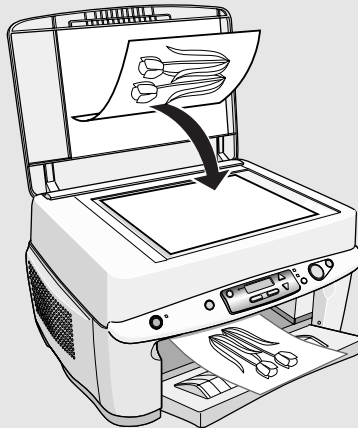
電源ランプが点滅して、ウォームアップを開始します。
電源ランプが点灯状態になるまでしばらくお待ちください。

2 排紙トレイを手前に倒します。

3 コピーに使用する用紙をオートシートフィーダにセットします。

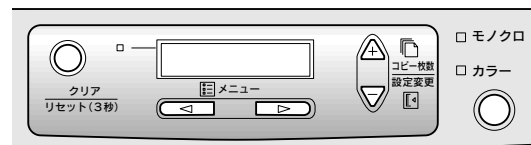
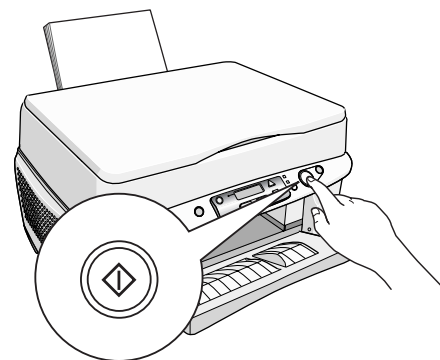
使用できる用紙の種類については本書を、用紙のセット方法については『スタートアップガイド』を参照してください。

本書4ページ「コピーで使用できる用紙の種類」
スタートアップガイド24ページ「用紙のセット」

4 原稿のコピー面を下に向けて原稿台にセットし、原稿が動かないように注意しながら原稿カバーを静かに閉じます。

原点を合わせてまっすぐにセットしてください。
スケールの内側約3mm（上端、下端、左端）、6mm（右端）の範囲は取り込めませんので、原稿の端を取り込みたい場合はスケールから離してセットしてください。

ポイント

- 原稿台にセットした原稿の方向とコピー結果は次のようになります。

- 取り込み面が平らな原稿を使用してください。取り込み面がゆがんでいると、取り込んだイメージもゆがみます。
- 原稿台のガラス面はいつもきれいにしておいてください。
- 写真などの原稿を原稿台の上にセットしたまま長期間放置しないでください。原稿台に貼り付くおそれがあります。
- 上から強い力をかけないでください。原稿カバーや原稿台が破損するおそれがあります。
- 原稿台よりも大きい原稿のセット方法については『スタートアップガイド』を参照してください。
☞スタートアップガイド 30 ページ「原稿台よりも大きい原稿のセット」

操作パネルでコピーに関する設定をします。

この操作では、コピー品質、拡大/縮小率、用紙サイズ、コピー枚数、モノクロ/カラー、コピー濃度、用紙下端の余白などを設定できます。
☞本書 8 ページ「操作パネルでのコピー設定」

コピー ボタンを押してコピーを開始します。

ポイント

- コピーを途中で止めたい場合は、ストップ ボタンを押します。コピーが中止され、印刷途中の用紙が排紙されます。コピーが中止されるまでには、多少時間がかかる場合があります。
- コピー中は原稿カバーに触れないようにしてください。原稿が動き、コピー結果にズレが生じる場合があります。

操作パネルでのコピー設定

ここでは、操作パネルを使用してコピー時の各種設定を行う場合の手順について説明します。

- **初期設定**

  コピーの初期設定は次の通りです。

  コピー品質　：ノーマル　　用紙サイズ：A4　　モノクロ / カラー：モノクロ

  縮小 / 拡大率：100%　　コピー枚数：1　　用紙下端の余白　：14mm

ポイント

液晶ディスプレイが通常表示状態のときに［クリア］ボタンを押すと、コピー枚数を初期設定に戻すことができます。
各種設定を初期設定に戻したい場合には［クリア］ボタンを3秒以上押し続けます。

- **コピー品質を設定する**

  ［メニュー］ボタンを繰り返し押し、液晶ディスプレイに「コピー ヒンシツ」と表示させます。［+］または［−］ボタンを押して設定を選択します。

  モノクロの場合　：ファイン、ノーマル、エコノミーから選択。

  カラーの場合　　：フォト、ファイン、ノーマルから選択。

- **拡大 / 縮小率を設定する**

  ［メニュー］ボタンを繰り返し押し、液晶ディスプレイに「コテイバイリツ 」または「ニンイバイリツ 」と表示させ、［+］または［−］ボタンを押して設定を選択します。

  用紙サイズの単位が 「メートルタンイ」の場合 ：79%、86%、93%、100%、115%、233%

  用紙サイズの単位が 「US タンイ」の場合　　　：64%、75%、85%、93%、100%、117%、131%、154%

  「ニンイバイリツ」では25～400%の間で1%ごとに設定することができます。

ポイント

79%縮小機能を使うと、写真入りのポストカードを簡単に作成することができます。

本書次ページ「縮小機能の活用について」

- **用紙サイズを設定する**

  ［メニュー］ボタンを繰り返し押し、液晶ディスプレイに「コピーヨウシサイズ」と表示させ、［+］または［−］ボタンを押して設定を選択します。

  用紙サイズの単位が 「メートルタンイ」の場合：A4、B5、ハガキ、4×6から選択

  用紙サイズの単位が「 US タンイ」の場合　　：Letter、Executive、Half Letter、4×6から選択

ポイント

用紙サイズの単位については本書13ページを参照してください。

- **コピー枚数を設定する**

  液晶ディスプレイが通常表示のとき［+］または［−］ボタンを押して設定します。

  コピー枚数は1～30枚の間で設定できます。ただし、一度にセットできる枚数は用紙種類によって異なります。

  用紙種類によるセット可能枚数は本書4ページを参照してください。

- **コピー色の設定**

  ［モノクロ / カラー］ボタンで設定します。

  モノクロランプが点灯していればモノクロに、カラーランプが点灯していればカラーに設定されています。

- **コピー濃度を設定する**

  ［メニュー］ボタンを繰り返し押し、液晶ディスプレイに「コピーノウド」と表示させます。

  5種類の濃淡レベルから［+］または［−］ボタンを押して濃度を選択します。

- **用紙下端の余白を設定する**

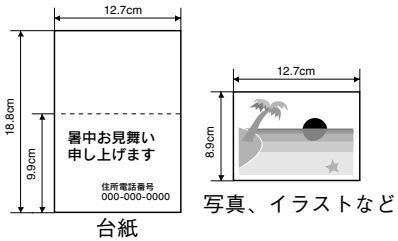
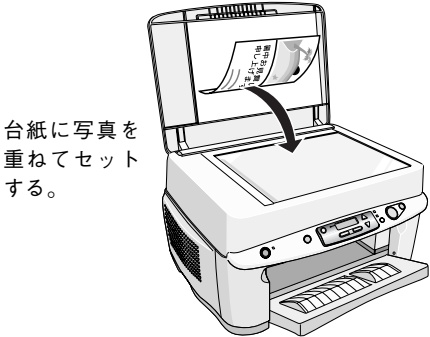
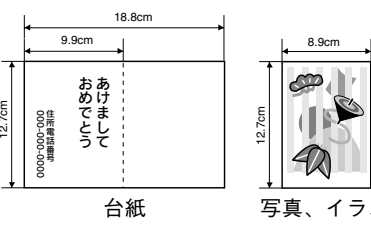
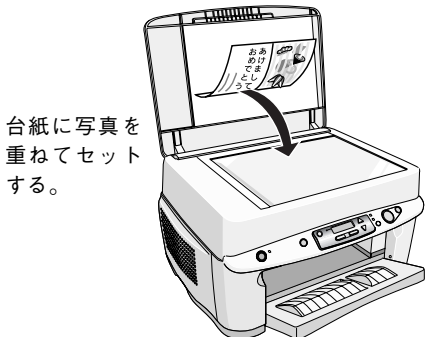
  ［メニュー］ボタンを繰り返し押し、液晶ディスプレイに「インサツ リョウイキ」と表示させ、［+］または［−］ボタンを押して設定して14mmと3mmのどちらかを選択します。

ポイント

印刷領域を［最大］に設定して印刷すると、紙送りの機構上、用紙の下端3mm～14mmの範囲で印刷品質の低下が生じることがあります。また、プリントヘッドが用紙下端とこすれることにより、まれに用紙の最下端部分が汚れることがあります。この場合は、用紙の反りを修正して本機にセットしてください。それでも汚れが発生する場合は、アジャストレバーを＜＋＞位置にセットして印刷を実行してください。

縮小機能の活用について

オートシートフィーダにハガキを、原稿台に一般的なサイズの写真（L版：8.9cm×12.7cm）をセットし、拡大/縮小率を79%に設定してコピーを実行すると、ハガキの約半分の部分に写真が縮小コピーされますので、余白にメッセージなどを記入してご活用いただくことができます。
また、下記のようにあらかじめメッセージなどを記入した台紙（18.8cm×12.7cm）を用意し、写真と重ねてコピーを実行すると、写真とメッセージ入りのポストカードを作成することができます。年賀状などを作成する際にご活用いただくと便利な機能です。

オートシートフィーダにハガキをセットします。

実際にハガキにコピーをする前に、普通紙などでコピー結果をご確認いただくことをお勧めします。

あらかじめメッセージを記入した台紙の余白部分に写真を重ね、原稿台にセットします。

拡大/縮小率を79%に設定し、[コピー]ボタンを押します。

●横向きの写真のコピー例	●縦向きの写真のコピー例
12.7cm / 18.8cm / 9.9cm 暑中お見舞い申し上げます 住所電話番号 000-000-0000 台紙 12.7cm / 8.9cm 写真、イラストなど 台紙に写真を重ねてセットする。 79% 縮小コピー 暑中お見舞い申し上げます 住所電話番号 000-000-0000	18.8cm / 9.9cm / 12.7cm あけましておめでとう 住所電話番号 0000-000-0000 台紙 8.9cm / 12.7cm 写真、イラストなど 台紙に写真を重ねてセットする。 79% 縮小コピー あけましておめでとう 住所電話番号 000-000-0000

操作パネルで本機の調整やメンテナンスを実行する

印刷品質に関わる調整やメンテナンスを、操作パネル上から実行することができます。

ギャップ調整

縦の罫線がずれたり、ぼけたような印刷結果になるときは、プリントヘッドのギャップがズレている可能性がありますので、下記の手順でギャップのズレを調整してください。

ポイント

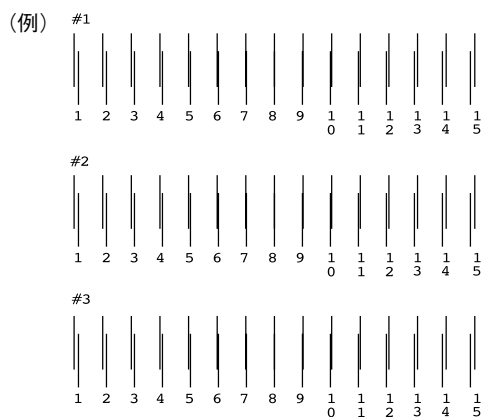
- アジャストレバーの設定が＜＋＞位置になっていると、同様の印刷結果になる場合があります。ギャップ調整をする前に、アジャストレバーが＜０＞位置になっているか確認してください。
- ギャップ調整はコンピュータの画面上からも実行することができます。

☞スタートアップガイド 56 ページ「ユーザーズガイドの見方」
☞ユーザーズガイド　ジャンプナンバー 6023「ギャップ調整方法」

1 本機の電源をオンにし、A4 サイズの普通紙を複数枚セットします。

2 メニュー ボタンを繰り返し押し、液晶ディスプレイに「ホジョ メニューノ セッテイ」と表示させ、コピー ボタンを押します。

3 メニュー ボタンを繰り返し押し、液晶ディスプレイに「ギャップ チョウセイ」と表示させて コピー ボタンを押すと、次のようなシートが印刷されます。

（例）

4 液晶ディスプレイに「#1パターンノナカカラ チョクセンニ ミエル バンゴウヲ ニュウリョクシテ、コピーボタンヲ オシテクダサイ」と表示されます。

3のシートの中から、#1の中でもっともズレの少ない直線に見える番号（1〜15）を探し、その番号を＋または▽を使って液晶ディスプレイに表示させ、コピー ボタンを押します。
3の例では８を選択します。

5 液晶ディスプレイに「#2パターンノナカカラ チョクセンニ ミエル バンゴウヲ ニュウリョクシテ、コピーボタンヲ オシテクダサイ」と表示されます。

3のシートの中から、#2の中でもっともズレの少ない直線に見える番号（1〜15）を探し、その番号を＋または▽を使って液晶ディスプレイに表示させ、コピー ボタンを押します。
3の例では８を選択します。

液晶ディスプレイに「#3パターンノナカカラ チョクセンニ ミエル バンゴウヲ ニュウリョクシテ、コピーボタンヲ オシテクダサイ」と表示されます。

3のシートの中から、#3の中でもっともズレの少ない直線に見える番号（1～15）を探し、その番号を△または▽を使って液晶ディスプレイに表示させ、コピーボタンを押します。
3の例では8を選択します。
これでギャップ調整は完了です。

ノズルチェックとクリーニング

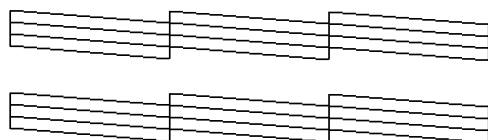
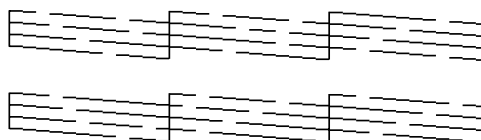
印刷結果に色ムラや、白いスジがあってきれいに印刷できない場合には、プリントヘッドのノズルが目詰まりしている可能性があります。
そのようなときには、以下手順でチェック項目を確認してください。

本機の電源をオンにし、A4 サイズの普通紙を複数枚セットします。

メニューボタンを繰り返し押し、液晶ディスプレイに「ホジョ メニューノ セッテイ」と表示させ、コピーボタンを押します。

メニューボタンを繰り返し押し、液晶ディスプレイに「ノズルチェック」と表示させて コピー ボタンを押します。

印刷結果を確認してください。

A. 正常な印刷結果

B. ノズルが目詰まりしている場合の印刷結果

Bのように印刷結果が欠けている場合には、ノズルが目詰まりしていますので、クリーニングを実行してください（Aのように印刷結果に問題がなければクリーニングの必要はありません）。

メニューボタンを繰り返し押し、液晶ディスプレイに「ヘッドクリーニング」と表示させ、コピーボタンを押します。クリーニングが始まり、電源ランプが点滅します。

電源ランプの点滅が点灯に変わったらクリーニングは終了です。

再度ノズルチェックを実行して、目詰まりが解消されたかどうかを確認してください。

液晶ディスプレイの表示について

液晶ディスプレイには通常、コピー条件（コピー品質、拡大/縮小率、用紙サイズ、コピー枚数）が表示されていますが、必要に応じて次のような表示内容に切り替わります。

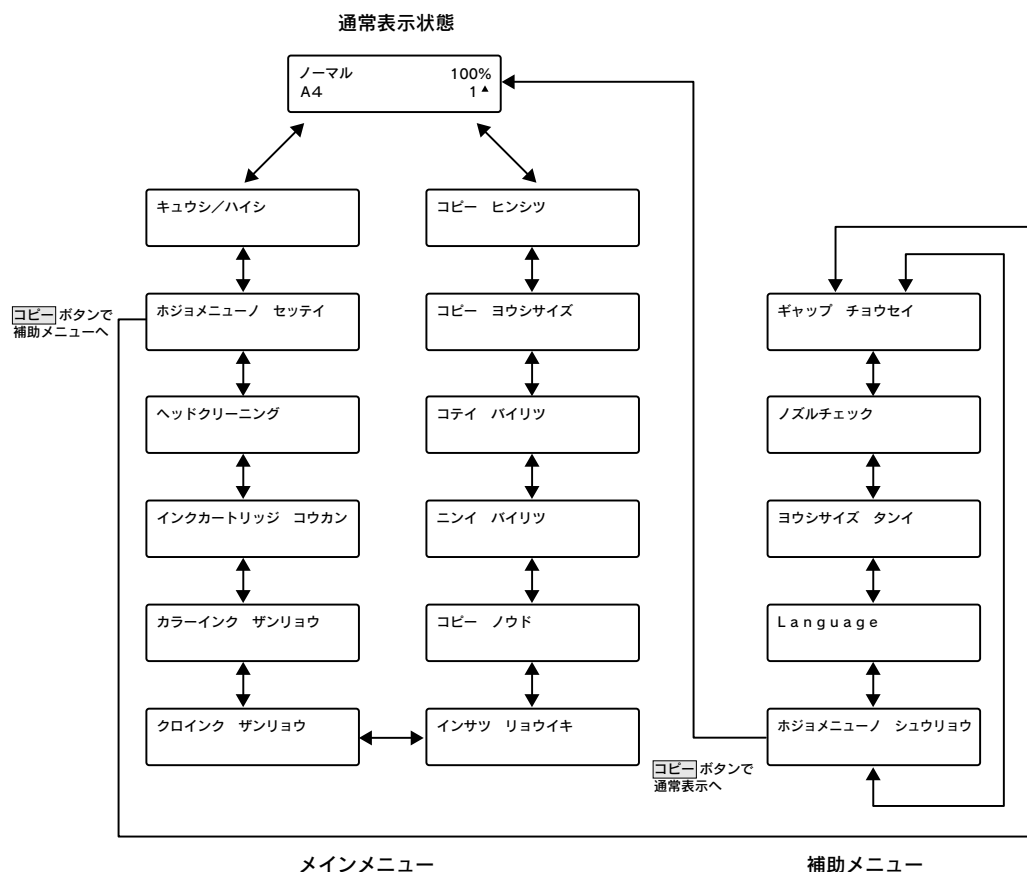
- メニュー表示
- エラー表示
- 本体の状態表示

メニュー表示

液晶ディスプレイの表示は、メニュー ボタンを押すことによってメニュー表示状態に切り替わります。
メニューから実行できる操作は、主に次のような内容に分けられます。

- コピー条件の設定・変更
- 本機の状態を確認する
- 本機のメンテナンスを実行する
- 本機の設定を変更する

メニューには使用頻度の高い操作をまとめたメインメニューと通常はあまり使用しない操作をまとめた補助メニューの２つがあります。
通常表示状態で メニュー ボタンを押すと、メインメニュー項目が下の図の順番に表示されます。
メインメニュー項目を一通り表示し終わると通常表示状態に戻ります。
補助メニューに入った場合も同様に、メニュー ボタンを押す毎に補助メニュー項目が下の図の順番に表示されます。
補助メニューでは項目を一通り表示し終わっても通常表示状態には戻らず、補助メニューの最初の項目に戻ります。補助メニューから抜けるには補助メニュー項目の「ホジョメニューノ シュウリョウ」を表示させ、コピー ボタンを押します。
メニュー表示状態から通常表示状態に戻りたい場合には ストップ ボタンを押します。

メニュー項目の選択

メニュー項目と表示されるメッセージ	内容
キュウシ／ハイシ コピーボタン デ ジッコウ。	コピー ボタンを押すと給紙 / 排紙を実行します。
ホジョメニュー ノ セッテイ コピーボタン デ ジッコウ。	コピー ボタンを押すと補助メニューに入ります。
ヘッド クリーニング コピーボタン デ ジッコウ。	この表示の時に コピー ボタンを押すと、ノズルの目詰まりを解消するためにプリントヘッドのクリーニングを実行します。
インクカートリッジ コウカン コピーボタン デ ジッコウ。	インクの強制交換を実行します。 コピー ボタンを押すとプリントヘッドがインクカートリッジ交換位置に移動します。
カラーインク ザンリョウ	カラーインクの残量が 10 段階のメーターで表示されます。
クロインク ザンリョウ	黒インクの残量が 10 段階のメーターで表示されます。
インサツ リョウイキ	コピー枚数／設定変更 ボタン（+／-）を使い、用紙下端の余白を 14mm または 3mm のどちらかに設定します。
コピー ノウド	コピー枚数／設定変更 ボタン（+／-）を使い、5 種の濃淡レベルからコピー濃度を選択します。
ニンイ バイリツ	コピー枚数／設定変更 ボタン（+／-）を使い、25%～400%の間で任意にコピー倍率を設定することができます。
コテイ バイリツ	コピー枚数／設定変更 ボタン（+／-）を使い、次の中からコピー倍率を選択します。 • 用紙サイズ単位の設定がメートル単位のとき 79%、86%、93%、100%、115%、233% • 用紙サイズ単位の設定が US 単位のとき 64%、75%、85%、93%、100%、117%、131%、154%
コピーヨウシサイズ	コピー枚数／設定変更 ボタン（+／-）を使い、次の中から用紙サイズを選択します。 • 用紙サイズの単位が「メートル単位」の場合 A4、B5、ハガキ、4 × 6 • 用紙サイズの単位が「US 単位」の場合 Letter、Executive、Half Letter、4 × 6
コピー ヒンシツ	コピー枚数／設定変更 ボタン（+／-）を使い、次の中からコピー品質を選択します。 • モノクロコピーの場合 ファイン、ノーマル、エコノミー • カラーコピーの場合 フォト、ファイン、ノーマル

補助メニュー	
ギャップ チョウセイ コピーボタン デ ジッコウ。	ギャップ調整をするためのパターン印刷を実行します。 印刷されたパターンを見ながら、液晶ディスプレイ上の指示に従って、ギャップ調整を行います。
ノズルチェック コピーボタン デ ジッコウ。	ノズルの状態を確認するためのパターン印刷を実行します。
ヨウシサイズ タンイ	コピー枚数／設定変更 ボタン（+／-）を使い、用紙サイズの単位を「メートル単位」または「US 単位」のどちらかに設定します。 • メートル単位：日本国内で一般的な用紙サイズ • US 単位：アメリカ合衆国で一般的な用紙サイズ
Language	コピー枚数／設定変更 ボタン（+／-）を使い、液晶ディスプレイの表示言語を「Japanese」または「English」のどちらかに設定します。
ホジョメニュー ノ シュウリョウ コピーボタン デ ジッコウ。	コピー ボタンを押すと補助メニューから抜け通常表示に戻ります。

エラー表示

インクが残り少なくなったとき、または本機がエラー状態になった時には、液晶ディスプレイにメッセージが表示されエラーランプが点灯します。
エラー発生時に表示されるメッセージと、その対応を以下にまとめます。

エラーメッセージ	エラーの内容と解決方法
カラー、クロインクカートリッジ ナシ →アタラシイ カラー､クロインクカートリッジ ヲ セットシマス。スキャナユニットヲ アケテ、コピーボタンヲ オシテクダサイ。(カタバン：IC1BK12、IC3CL12)	内容：カラーと黒､両方のインクカートリッジが取り付けられていません。 対応：コピーボタンを押すとプリントヘッドがインクカートリッジ交換位置に移動しますので､カラーと黒のインクカートリッジを取り付けてください。
クロインクカートリッジ ナシ →アタラシイ クロインクカートリッジヲ セットシマス。スキャナユニットヲ アケテ、コピーボタンヲ オシテクダサイ。(カタバン：IC1BK12)	内容：黒インクカートリッジが取り付けられていません。 対応：コピーボタンを押すとプリントヘッドがインクカートリッジ交換位置に移動しますので､黒インクカートリッジを取り付けてください。
カラーインクカートリッジ ナシ →アタラシイ カラーインクカートリッジヲ セットシマス。スキャナユニットヲ アケテ、コピーボタンヲ オシテクダサイ。(カタバン：IC3CL12)	内容：カラーインクカートリッジが取り付けられていません。 対応：コピーボタンを押すとプリントヘッドがインクカートリッジ交換位置に移動しますので､カラーインクカートリッジを取り付けてください。
カラー、クロインク ナシ →アタラシイ カラー､クロインクカートリッジヲ セットシマス。スキャナユニットヲ アケテ、コピーボタンヲ オシテクダサイ。(カタバン：IC1BK12、IC3CL12)	内容：カラーと黒、両方のインクがなくなりました。 対応：コピーボタンを押すとプリントヘッドがインクカートリッジ交換位置に移動しますので､新しいカラーインクカートリッジと黒インクカートリッジを取り付けてください。
クロインク ナシ →アタラシイ クロインクカートリッジヲ セットシマス。スキャナユニットヲ アケテ、コピーボタンヲ オシテクダサイ。(カタバン：IC1BK12)	内容：黒インクがなくなりました。 対応：コピーボタンを押すとプリントヘッドがインクカートリッジ交換位置に移動しますので､新しい黒インクカートリッジを取り付けてください。
カラーインク ナシ →アタラシイ カラーインクカートリッジヲ セットシマス。スキャナユニットヲ アケテ、コピーボタンヲ オシテクダサイ。(カタバン：IC3CL12)	内容：カラーインクがなくなりました。 対応：コピーボタンを押すとプリントヘッドがインクカートリッジ交換位置に移動しますので､新しいカラーインクカートリッジを取り付けてください。
クロインク スクナクナリマシタ	内容：黒インクが残り少なくなりました。 対応：新しい黒インクカートリッジをご用意ください。
カラーインク スクナクナリマシタ	内容：カラーインクが残り少なくなりました。 対応：新しいカラーインクカートリッジをご用意ください。
インクカートリッジ エラー インクカートリッジ ノ コウカンガ ヒツヨウデス。スキャナユニットヲ アケテ、コピーボタンヲ オシテクダサイ。	内容　　：インクカートリッジに問題が発生しました。 対処方法：新しいインクカートリッジに交換してください。

エラーメッセージ	エラーの内容と解決方法
ジュンセイノ インクカートリッジ デハアリマセン。インジヒンシツハ ホショウサレマセン。コピーボタンヲ オスト コピーヲツヅケマス。/クリアボタンヲ オスト コノメッセージハ ジカイカラ ヒョウジサレナイ セッテイニナリ コピーヲ　ツヅケマス。	内容　：取りつけられたインクカートリッジが本機に対応した純正品ではありません。 対処方法：コピー ボタンを押すとコピーを実行することができます。クリア ボタンを押すとコピーが実行され、次回コピー時にはこのメッセージは表示されなくなります。ただし、どちらの場合にも印刷品質は保証されません。
プリンタ ヨウシ ヅマリ コピーボタンヲ オシテクダサイ。エラーガ カイジョサレナイ バアイハ テデ トリノゾイテクダサイ。	内容　：用紙詰まりです。 対処方法：コピー ボタンを押します。うまく排紙されない場合には詰まっている用紙を手で取り除きます。
プリンタ ヨウシナシ →ヨウシ ヲ セットシテ コピーボタンヲ オシテクダサイ。	内容　：用紙がセットされていません。 対処方法：オートシートフィーダに用紙をセットし、コピー ボタンを押します。
スキャナユニットオープン →スキャナユニットヲ トジテクダサイ。	内容　：スキャナユニットが開いています。 対処方法：スキャナユニットをしっかり閉じます。
スキャナエラー →トリアツカイセツメイショヲ ゴランクダサイ。	内容　：スキャナ部で次のようなエラーが発生しました。 • キャリッジの固定レバーがロックされています。 • 蛍光ランプの交換が必要です • 本機が故障しています。 対処方法：電源を一旦オフにし、キャリッジ固定レバーが解除されているか確認します。 ☞ スタートアップガイド9ページ「本体の設置とインクカートリッジの取り付け」 キャリッジがロックされている場合には、ロックを解除し、再度電源をオンにしてください。 キャリッジ固定レバーが解除されているにもかかわらずエラーになる場合には、お買い求めいただいた販売店、またはエプソンの修理窓口へご相談ください。
プリンタエラー →トリアツカイセツメイショヲ ゴランクダサイ。	内容　：プリンタ部のエラーが発生しました。 対処方法：一旦電源をオフにした後、再度電源をオンにしてみてください。それでもエラーが発生する場合はお買い求めいただいた販売店、またはエプソンの修理窓口へご相談ください。

本体の状態表示

本機がなんらかの処理を実行中の場合には、液晶ディスプレイに処理の内容が表示されます。

液晶ディスプレイの表示	本体の状態
デンゲン オン	電源をオンにした際に表示されます。
ウォーミングアップ	ウォーミングアップ中です。
デンゲン オフ	電源をオフにした際に表示されます。
インクカートリッジ イドウチュウ ...	インクカートリッジの移動中です。
インサツチュウ ...	印刷中です。
スキャンチュウ ...	画像の読み込み中です。
コピーチュウ ...	コピーを実行中です。

CC-500L

操作パネルガイド

EPSON

Printed in Japan 00.xx-xx